京城日報
十六日夕刊
發行兼編輯人 宮部敬治 印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

お附が膽を冷した 秩父宮の茶目振

三百尺の城壁の頂上から 脚下の風光を御撮影遊ばさる 湖水地方の御遊覽

【エヂンバラ十五日發電】秩父宮殿下には十四日朝ロンドン出發湖水地方を迂回されてソウル侯夫妻の滯在するダンケルドに御一泊、十五日インヴアネスを經てレツパインヴアモリストンに御到著になつた、御一行は松平子とドラモンド夫人其他の人々で、三臺の自動車を連ねて北方に向ひ坦々たる大道を突破せられた。この行は殿下には物皆珍しげに殊の外御元氣でカアラアルでは直下三百尺の城壁の上に御起立になり寫眞を取らせられたがこの大膽な茶目振りに一同の膽を寒からしめるなどの插話があつた

天文の觀測のみで 完全に飛べる

飛行機の新操縦法 ポルトガルで發見さる

【リスボン十四日發電】クインホ揭督の發明に係る飛行機の新操縦裝置は十四日葡萄牙の首府リスボンで實驗を行つたがその結果は頗る良好であつた、新裝置によると操縦者は一切の地上觀測を無視して專ら天文の觀測のみで完全に飛行を續けることが出來ると云ふのであるがこの方法は從來の航空術に劃世紀的の改良を加へたもので長距離飛行の大福音であるといはれてゐる

刑事局長の人選難

決定までには數日を要せん

【東京電報】山岡刑事局長の後任に付いては東京地方裁判所檢事正吉益俊次、大阪地方裁判所檢事正金山季逸、司法省保護課長宮城長五郎氏等が擬目されてゐるが江木法相はこれを省外に求める方針であるとの意嚮に徴すれば三氏の内金山氏が最も有力視されてゐる、而して法相が此際の英斷が要望、鈴木總裁の總裁にありとすれば金山氏は恐らく山岡氏に勝るも劣らぬ鈴木派の人であるが故に若法相が同氏を推用するとなれば法相の豫期は全然裏切らるゝの結果となるべく要するに多難職として謳さるゝ十七、十八兩日の全國檢事長會議の決了後に至らざれば決定の運びに至らないだらうとのことである、

攝政宮殿下 十七日還啓

【東京電報】攝政殿下には樺太行啓を無事終り目下御歸航の途にあり、十七日午前九時横須賀に入港直に葉山御用邸に入らせられる御豫定である

洋食器の御用は 東門 京城本町二 土屋

外交委員長 カラハン氏が後任か

【ボルドー無電十四日放送】北京の勞農大使カラハン氏は近く二ヶ月の賜暇休暇を得て歸國する模様だが現在の外交委員長チチエリン氏が健康勝れない爲に辭職しその後をカラハン氏が襲つて外交委員長に榮轉が實現さるべく期待されてゐる（寫眞はカラハン氏）

利權細目協定 會議の幕開く

露國代表はヨツフエ氏

【莫斯科十五日發電】北樺太石油、石炭利權細目協定正式會議は十五日から開始された露西亞側利權代表はヨツフエ氏である

パーカスト女史教育講演會

新教育法ダルトン・プランの創始者として有名な、米國の女流教育家ヘレン・パーカスト女史の來朝を機とし、來る廿八日午後五時から長谷川町公會堂に於て、女史の教育講演會を開催いたします。特に教育家諸氏の來聽を歡迎いたします。

主催 京城日報社＝毎日申報社
後援 京畿道教育會＝京城府教育會

行政整理の退職賜金

公債券でこの程全部交附濟

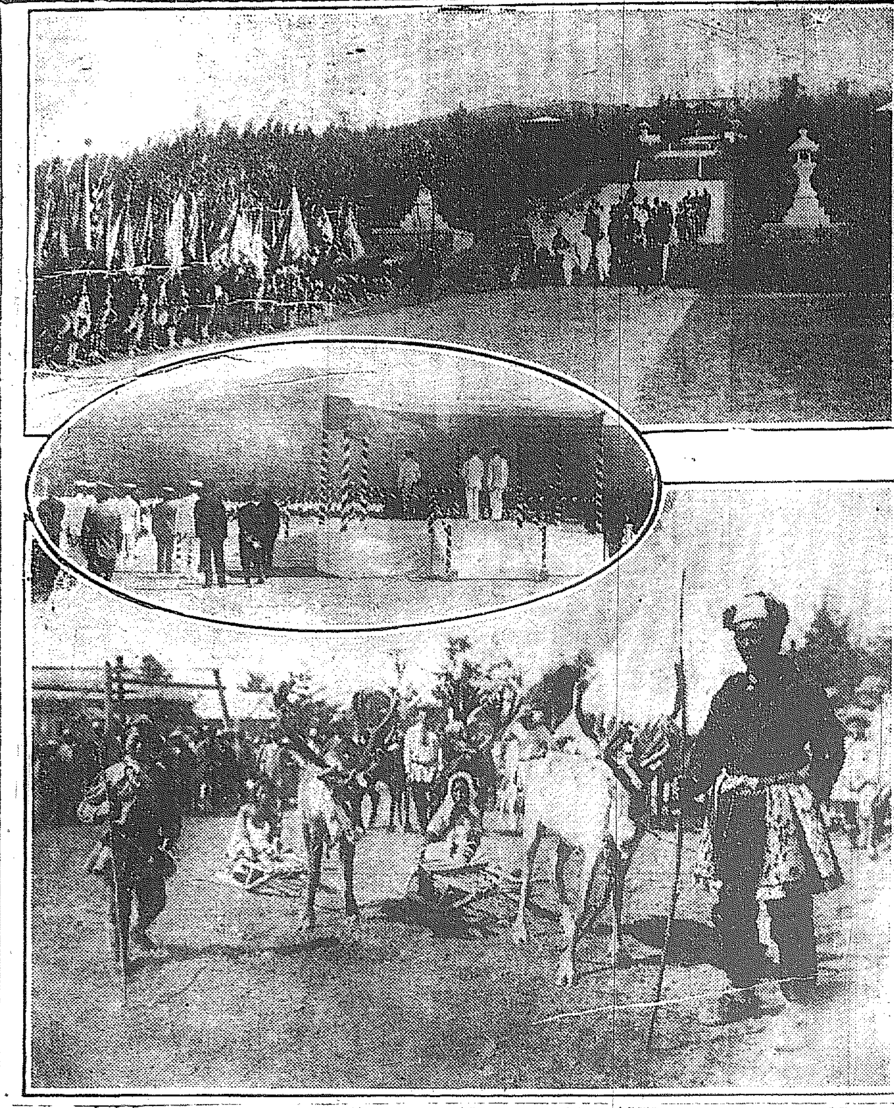
昨年十二月及び本年三月に行はれた行政整理に依る退職者に對しては退職賜金を公債券で下附されることゝなり此の程課員は約一週間に亘つて夫々各方面に全部支給を終つた總督府當時公債額面に達せぬ端金二千五圓以内のものを支給したがこの總額六萬圓位である關田會計課長の談によると

第二及第三の整理に依る退職賜金を受くる資格が有るものは本府地方を通じ四千四百八十三人で賜金總額は公債額面二百九十二萬六千三百七十五圓に達した。これは五分利附公債で額面百圓に付八十三圓の割で交代したが公債券の枚數は一萬七千五百六十八枚である。大體に於て第三期は整理も特別事情を有したものに限り普通一般には第二期に整理されたのである

深尾氏の招宴

元殖銀理事深尾道恕氏は退職挨拶の爲め官民新聞社方面より多數を招待し十五日午後七時より朝鮮ホテルに宴を張つた

攝政宮殿下樺太行啓畫報



上から豐原に於ける攝政殿下が樺太神社に御參拜、中は豐原女學校で女學生の體操台覽、下は殿下に御覽に供したトカナイの馴

關税會議の委員

候補者六氏に内定

【北京十五日發電】關税會議委員は蔡廷幹、顔惠慶、陳錦濤、李思浩、黄郛、王正廷、六氏が候補者として内定した

副島本社長 十四日倫敦着

【倫敦十四日發電】京城日報社長副島道正伯は十四日午後六時無事倫敦に著、當分滯在する

思想講演

中西奥兩氏 核心に觸れぬと聽衆が不平

朝鮮人主義者團體排撃、與むめを女史中西伊之助氏の第二回思想講演會は十六日午後三時から長谷川町公會堂に於て開かれた前日の講演會に朝鮮人等の期待されたほどにも社會、經濟問題にはふれなかつたので朝鮮人等は憤慨し北風會の如きは中西氏に抗議を申込んだぐらゐで今回の講演會には露西亞ルバシカ服裝の主義者側會員二百名あまりの聽衆であつた、與むめをさんは紹の羽織姿で黄色い聲張をあげて『婦人地位』を說き續いで中西氏の『人間讃美』に入つたが社會問題には立ち入らず、純文藝の立場から人間の生活苦を說いてゐたので朝鮮人主義者連中は不平を鳴らしてゐる

山梨縣知事

三邊氏に決定

【東京電報】黒瀬山梨縣知事の神戸市長就任に伴ひ後任は内務省に於て詮衡中の處十五日持廻り閣議で内務省書記官三邊長治氏に決定

對山録

◇憲政會の硬化漸く濃厚だとか。あはてちやいけない『遂々』の二字に御目止めて御覽じろ、日銀再利下も漸々の話なのだ。

◇政本の手を握らぬ揭揚も議會までは休みだ。諦めから休みばなしぢやないかとまぜかへしてはかはいさうか。

◇政治國體が貴族院に出來るかも知れぬと。かも知れぬ論なら十年も前からあつた。新選の多額納税者と幹選と聯衡して貴族院族と結託すれば稍分明な分野を保つだらうが、さりとて之は大正十四年の問題ではないネ。

◇京城經由大連奉天航空路開設の暫と延期か。おれつたいゾ。ラヂオの進歩を見てくれ。

◇何處やらの總長が記者團から公開狀。あきれて物がいへず。

七曜の劍 【六】

渡邊默禪 作

と、老母の教江は首をふつて、

「その杯は先づ其處に措け。受けるも受けないもおまへの本心を聞いた上のことぢや」と言ふ。

「本心とは」

「閑門のお咎めを蒙つたからには日陰の身、謹愼へて神妙に謹み居るのが當たる道であらうに、賤ある早々からの酒浸り、更に愼みの様子が見えぬのは、どうしたものぢや無慾の道り道がなく、酒の力でも胸のむしやくしやを忘れやうとするのか。但は捨鉢自棄酒か。それとも他に深い所存あつてのことか先づそれから聞きたいものぢや」

「アハヽヽ、大分に厳しく出られましたな。飲みたうなつたから飲む酒に何の理屈がありませう。酒に理窟は大禁物。やかましいことを言はれると、折角の旨い酒も不味くなりますぢや」

「それでは愼みとはなるまい。拙

つとそつちへ片附けて、我身丈夫助は母さまの御信心。お手づから御酒でも差上つて、面白をかしく要して行くのに限ります。ドレ、お母様にふられた杯をこつちへ引取りませうか」と大きなおくび

「まア、何と言ふ不甲斐のない心になりやつたことだらうの」

母はぶる／＼身顫ひして鋭く睨みつけた。「御家老様が福に振舞つて、隣藩に担込まれ、長政公以來濃い因縁のある細川家を足蹴にし兼まじき陰構を企み居り、一家中の人達も謀つて御家老家に加擔したならば、由々しいお家の大事。お殿さまを不調法の人にしてお顔に泥を塗る不届きの所行を、此儘見過ごして居るべき場合であるまい。御家老殿の怒りに觸れて閑門愼みの咎を受けたにしても、押切つてお殿様の御前に罷り出で假令お手討になるとも飽まで

命に悖る放埒の所業ぢやと、人が言ふたら何と爲やる」

「言ふ奴には言はせてお置きなされ。一體、生きた人間の心を縛りつけて、愼めなど、押附ける方が間違つて居る。職八ちやと生きてゐる人間なら、腹も減る、ひもじいから物も食べる。酒も飲む。飲んだ酒なら酔ひもする。酔へば學者、愚痴も言ふ。是れ賢ち人間淺婆界の御定法。何の不思議もござりませぬわ。ハツハツハ」

「愼めぬとならばそれでよい。お前が身命を抛つ共一存を貫かずには置かぬと、いつぞや母に申聞けた佐殿の一條、いよ／＼趣意が透らぬとなれば、どうするつもりぢや。先頃申したことは、あれはホンの冗談か、よもやお前の本心ではあるまいのう」

「えゝ、本心も本心、毛頭偽りのない職人の本音。世の中は損ぢや有徳ぢや苦ぢや樂ぢや何ぢや彼ぢやと云つて末は滅茶苦茶。どうで頭も尻尾もないノッペラボーの世の中悟つて見ればをかしなものでござります。そのノッペラボーの世間を相手にしかつめらしく肱を突張つて見たところが草迦／＼しい話。まづもつて面倒臭いことはそ

お諫め申すとか、お聞上がなければ其場に於て切腹するとか、但は御親族方の細川様（佐賀）なり、上杉（米澤）秋元（館林）なり小笠原（小倉）南部（盛岡）の諸大名の中、いづれへなりともお縋り申してお力を借り、邪謀を挫へしてやる工夫もあらうに、ぬけ／＼と屋敷へ戻つて來て、懶り酒の酒浸りとは何事ぢや。それでもお前は仙石左門の殿子職人か」

「いやア恐れ入りました」と、職人は手をついて首をさげた。

「先祖以來、かりそめにも武門の恥となるやうな不所存者を只の一人も出した事のないのが此の仙石家の譽。代々家中の模範とも仰がれて、肩身を廣く巾を利かしてゐたのに、お前の代になつてこんな情ない事を仕出かしてくれるとはあゝ何といふ因果な。私は御先祖さまに申譯がありませぬ」

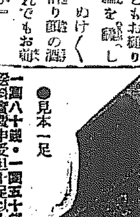
と聲と共にほろ／＼と涙が玉走つた。と面目なげに愕然と聞いてゐたと想はれた職人は、ぱたりと肱を落して、快い心持に眠込んで了つてゐる。

本日四頁

▲利介（患天）佐々木積▲お静（その姐）夏川靜江▲松三（孤兒）草野辰巳▲武田（藝家）辻

……光を投げ與へた。（完）

ぜんちすい 全治水
たむし いんきん はたけ しらくも ひぜん ひつ 其他皮膚病 一切の良藥
定價 廿錢 卅錢 五十錢 一円 送料二錢
振替東京一六一二 東京牛込辨天町 合資會社 尾澤商店



●見本一足 一圓八十錢・一圓五十錢・一個他 送料實費申受但十足以上送料無料
東京日本橋區濱町三ノ一 川口榮治郎商店 振替東京三九一五九

京城府内ニ於ケル特約店募集
東京ノ足袋ハ驅クテ品ガ良イノト仕立ガ親切ナ事ハ一般ニ認メラレテ居マス其東京足袋ノ代表的製品ハ此ノ小供印ノ足袋デス

肺尖 肋膜 腸 腹膜 脊髄 結核專門
古賀病院
九州線田代ト云ス驛ヨリ六丁 電話鳥栖五十番

ぬのくち式 渦巻ポンプ
大阪北區堂島ビル内 大阪出張所
東京荏原郡南品川 株式會社荏原製作所

耳内服薬 チクノール 鼻
蓄膿症に効顯偉大
適應症 蓄膿症 肥厚性鼻炎 鼻茸 加答兒 中耳炎 慢性鼻炎
定價 十日分二圓五拾錢 廿日分六圓五拾錢
製造發賣元 合名會社 三鱗製藥社 東京神田表神保町六
代理店 京城 ……

キキメ本位懐中藥
寶丹（ホー）

この一罐こそ！
夏を享樂する
唯一の秘訣！
絶對に惡疫を豫防し
完全に炎暑を征服する

●寶丹の活用は
▽旅行散歩に寶丹 ▽過飲食過に寶丹
▽船車の酔に寶丹 ▽疲勞倦怠に寶丹
▽氣付藥として寶丹 ▽腹痛吐瀉に寶丹
▽消化滯消に寶丹 ▽時候當りに寶丹
▽頭痛眩暈に寶丹 ▽惡疫豫防に寶丹

本舗 守田治兵衛
本店 東京市下谷區池の端仲町 振替東京二九八五番
支店 大阪市東區平野町一丁目 振替大阪五七七番

▼定價二十錢三十錢五十錢一圓二圓 五十錢以上寶丹匙添付
○全國至る所の藥店にあり

三河の大洪水
小學校は流失し 擧母町全部浸水

【東京電話】十三日以來關東以西の各地に大雨の被害頻出しつゝあるが十五日早朝に於ける愛知縣下の水害は豫想外に慘憺たるものにて田中縣土木課長は視察の結果復舊は少くとも百餘日を要すべしと報告したが取敢ず全町殆ど浸水せる三河擧母町に對し各戸炊出しを爲し十五圓未滿の器具を給與した尚ほ後報に依れば東春日井郡內戸町立第一尋常小學校の平家建大校舍は庄内川汎濫の爲め流失し其他流失家屋四十餘戸に上り死傷者多數ある見込にて其他にも堤防の缺潰山崩れ等の報頻々として至るも交通杜絶の爲め詳細不明詳報未着の有様である中央氣象臺の報告に依れば十五日夜より十六日朝にかけ關西地方を襲はんとする颱風あり其通過地域は相當被害あるべく十五日午後九時其地方に警報を發した其地域は紀州海岸と東海の西部である

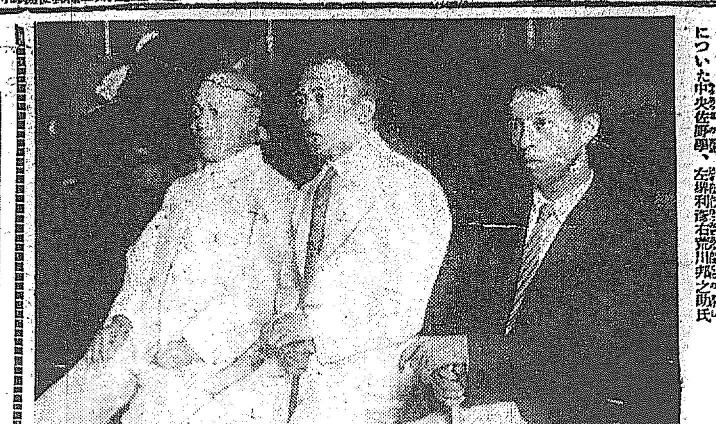
聯合青年團 十七日評議會

畿に馬野府尹を名譽團長に前田少將を團長に推戴した京城府聯合青年團では來る十七日午後八時より府協議會室に評議員會を開催し齋藤嘉與次氏の『前田團長就任の受諾報告』前田團長の『就任の辭、將來の方針に就いて』に次ぎ機關雜誌『尚武時報』公認の件、顧問(朝鮮新聞)有馬氏(京城日報)宮部(京城日報)三氏を顧問に推擧の件、府吏員より宮原、花田金之助氏を囑託にする件等に付き協議すると

公立同様の京城圖書館
ます／＼經營困難となり 結局は府て直營か

最近京城府に於ては文化向上と共に府立圖書館の設備の貧弱を痛感してゐるが府の建築物は舊京城病院をそのまゝ使用してゐる關係上、これ以上擴張の餘地がなく馬野府尹もこの種の府民施設の擴張に對しては高遠な理想を持つてゐながら府が財政困難にあるため、來る後年經成期までその擴張を保留するの止むなきに至つてゐる、然るに一方府立圖書館も年々その經營難の度が甚だしく、從來も遣り方より七千圓の補助があつたが永久に當局の補助を待つべきものでもなく、さりとて當局の補助がなければ當然經營困難の運命は免れざるを以て今秋府協議會に於ても京城圖書館を府營とすることに與論が一致し、從前府尹もこれに賛成して李範昇氏に交渉中であつたが府尹の更迭や大水害で行惱みとなつた、右に就き某有力な府協議員は語る

『京城圖書館は最初南米倉町山口精一氏に依つて計畫されたものであつたが、繼續困難のためその後金允植、尹徳榮氏の手に移り、舊貴族會所屬の翠雲閣に數千圓を投じて漸く圖書館らしくなつたが再び經營難を總へ大正十年九月現在の李範昇氏の手に遷つて總督府よりパコダ公園隣地洋樂館の建物及び敷地を無料で交付されてから設置者として二萬圓、その後に於いても年々多額金品の補助を受けて名義に於いて民間の施設とはいへ官立同様のものである、元來圖書館の如きは民間で個人經營といふことが抑も誤りで李範昇氏が假りに潤山の資力を以てとりかゝるなら知らず全く當局の補助に待たなければならぬとなると最初の趣旨にも反し、また圖書館は他の社會事業と性質が異り最も民衆と接近した施設であるから早晩は李範昇氏の發意に依つて適當な方法で府で買收すべきものである』



法廷に立つた佐野學氏

過般當局に自首して出た元早大教授で共産黨事件の佐野學氏は去る十三日午前九時はじめて公判の法廷に立つた、寫眞は被告席についた中央佐野學、左端稲村、右端杉浦啓之助氏

水害犠牲者 追悼會
あす公會堂で 總督總監臨席

各宗佛教聯合主催の水死者追悼會は齋藤總督下岡總監の臨場を仰いで十七日午前十一時から長谷川町公會堂に於ておごそかに執行されるがそのプログラムは次の通りでいまは亡き數多の魂に小さいけれども美しい心をたむけたらその佛はどんなに極樂に賑することであらうそして彼等の遺族等はどんなにか慰められるであらう

▲順序
一、二同着席
二、各宗僧侶出仕
三、伽陀
四、敬白文(一同起立)
五、祭主弔文
六、讀經
七、回向
八、讀經(鮮人僧侶)
九、來賓弔詞
一〇、燒香(祭主、遺族一般來會者)
一一、各宗僧侶退出
一二、遺族へ御影像御供物贈呈

第二回全鮮野球爭覇戰前記
全大邱軍の大異動
新進花形の大選手
大會の興味更に加はる

慶北代表全大邱チームの實力は既に天下の强チームとして定評がある。殊に茲二三年來に於ける全大邱戰は大邱市民の熱烈な聲援によつて驚異的の發達を遂げたことも亦周知なとである。同軍今回の出場メンバーは未だ正式の通知に接しないが、先づ次のやうであらうと思はれる。

▲投手 宵山 工藤 黒田
▲捕手 後藤
▲一壘手 今田
▲二壘手 黒田 宵山
▲三壘手 小杉 大櫻
▲遊擊手 秋田
▲左翼手 坂戸
▲中堅手 高宮(主將) 林
▲右翼手 山崎 藤縄(郁) 藤縄(啓)

このメンバーを見渡せば、昨年本大會當時及び、本春の大毎主催選拔野球大會當時とは餘程離れの上に可なりの變動がある。即ち大體以上の通りであるらしいが、

主將稲垣を始め投手田中、一壘手宮崎、二壘手櫻木等の名が見えない。聞くところによれば稲垣は母校法政の監督として東京に去つたとの事である。齋藤は全州に襲はれ、田中は昨年に與滿に歸り、その後遊擊坂戸は入營したので同軍の陣容は大變動を餘儀なくされたのである。しかしそこは大邱である

本大會が
迫ると野球部は猛然と起つて新鋭の選手を續々と各地から狩集めた。黒田、工藤、今田、小杉、藤縄(郁)藤縄(啓)の花形が轡を並べて來り投じた。そして大投手宵山、新主將高宮を中心として潑剌たる新鋭の堅覇る陣容を以て全鮮の覇權を獲得せんとするのである。投手宵山の鑑腕から繰出す直球、曲球の物すごさ、捕手後藤の强肩。蹴部の巳と併稱さる

遊擊秋田
の快技。中堅高宮の强打等は何れもファンの大いに期待するところである。黒田は岡山工藝の出で神戸高島組の投手今田は朝山醫院の出身で神戸ミカゲの一壘手、小杉は高松高商の主將で今度は三壘を引受けるらしい

好漢大櫻
は京城病院入院中で出場不確との噂で藤縄(郁)は大邱の出で松江高等商業中同く藤縄(啓)は九大在學中である。是等の花形が大會當日の活躍は見物であらう。(寫眞投手宵山)

法學專門の學生が 椅子で巡査を擲る
無賃乘車て派出所に突出され 電車乘務員等と口論した揚句
巡査は生命危篤

十五日午後八時頃府內鍾路九丁目路上で法學專門學校三年生李陽先(三)は電車で無賃乘車を為し下車せんとして車掌金某等にとがめられたので電車運轉手兩名で鍾路派出所まで同行した處派出所でも暴言を吐くので佐野巡査が取鎮め樣とした處今度は巡査にくつて掛り二言三言口論の末手近にあつた椅子を持つて佐野巡査の頭部顱頂部に三センチメートル餘の裂傷を負はせ人事不省に陥らしめたこの騒ぎに附近に居合せた鍾路二丁目附近の電車運轉手等と協力して加害者を取押さへ身柄は直に本署に送付し鍾取調べ中である一方佐野巡査は附近の醫院に擔ぎ込み手當中であるが出血甚だしく生命も憂慮されてゐる

三課長の背にビラを 貼つて町廻り
いきり立つ地方宗理師

十四日京城府内慶雲洞天道教會に集合し中央總宗理院當局の處置を非難せる地方宗理師約三百名の一隊は十五日も約三百餘名が集合して宗理院の三課長を捕らへ其の背に悪罵を書いたビラを貼り付け市中を練り廻り氣勢を擧げた

各地豫選大會の狀況
湖南豫選大會
群山6木浦4 光州の棄權で全州一勝 決勝戰はけふ

【全州特電】本社主催第二回全鮮野球爭覇戰湖南豫選大會は雨のため延期になつて居たが、昨十五日から全州に於ていよいよ豫選を開始した。參加チームは全州、木浦、群山、光州の四チームであるが、群山對木浦戰は六對四の接戰で群山が勝ち木浦は敗れた。次いで全州對光州は光州棄權のため全州が不戰一勝となり、群山對全州の決勝戰は今十六日擧行の筈である。全州軍は過般全大邱軍を破つて驚くべき實力を發揮して居り群山は昨年優勝した木浦軍を破つたのであるから兩者の決勝は非常な興味を以て迎へられて居る。

兩軍共に猛練習
一高對三高野球戰は廿八日

【東京電報】運動界の年中行事の一として全國ファンの血を湧かす一高對三高の野球戰は來る二十八日東京市外尾久球場に於て擧行せらるゝ事となつた、昨年は五A對一のスコアで一高が四年振に勝つたそれから一年後の時機は迫つた、一高は全國高等專門學校關東豫選優勝戰に敗れ一敗地にまみれ以來築地に蟄居して藤田氏コーチの下に炎天下に練習を開始し戰備をさく／＼怠りなく投手東を迎り捕手藤田退いて新に服部(光)のバッテリーにて陣容を固め必勝を期して戰ひの機を待つてゐる一方三高も再び優勝の榮冠を贏ち得んものと佐藤、名出に陣を張り猛練習も鍛澗たるものがある、けだし兩者とも新陣容丈けに興味深いものがある

晩城倶樂部大捷
十五日午後三時より南大門消防隊コートにて大和町晩成倶樂部對南大門消防隊庭球試合擧行最初より消防隊は先づ優退四組不戰一組を殘し晩成倶樂部大捷した

偵察三機 羅南へ
平壌を出發す

【平壌電話】羅南地方で行はれる第十九師團演習に參加のため、平壌飛行第六聯隊の偵察機五九〇號(神谷曹長操縦)五九一號機(丸山中尉操縦)一〇四〇號機(鈴谷曹長操縦)の三機は三機編隊にて丸山中尉が編隊長となつて十五日午後三時十分爆音を轟かせて一氣に羅南に向け飛翔した、

三機城津通過
【城津特電】平壌より羅南に向ふ飛行機三機は十五日午後五時四十分城津市街の上空を無事通過した雲低かりしも機體はハッキリ見えた

露機と伊機が 前後して日本へ
歡迎準備に轉手古舞の 我が航空界の昨今

【東京電報】勞農露西亞の日本訪問飛行機は近く來朝するので目下赤坂溜池ホテルに滯在中の同國代表使節團の各委員は外務省及遞信省陸軍省の各當局と交渉中で連日下日本に向け飛翔中の伊國飛行家ドピネード中佐も十四日マラウクルに到着し更にポルテオ マニラ、臺灣、上海、鹿兒島を經て霞ヶ浦に到着の豫定で或は露機よりも先に着くこととなるやも知れずことに日本航空界は遠來の飛行家歡迎に慌殺されるであらう

クロス・ワード・パヅル
第一回課題を明日の夕刊で發表いたします

女按摩が 海相を訴ふ
片輪にされた慰籍料 一萬九千圓請求

【東京電報】中野區按摩業國田スタエ(三七)は財部海相を相手取り一萬九千圓の損害賠償及び慰藉料請求訴訟を東京地方裁判所に提起したが理由は昨年五月二十七日鎌倉町附近で海相の自動車が通行中の原告に衝突し肋骨五枚を折つたので仕事が出來ぬことになつた依つて今後二十五年間一ヶ月六十圓の收入ありとして一萬八千圓外慰藉料一千圓を要求へと云ふにある

ハーモニカ 演奏會
盛況を呈す

京城ハーモニカ倶樂部主催の鐵道從業員慰安ハーモニカ演奏會は十五日夜八時から本社樓上來賓席に開催されたが開會前までに滿員の盛況で樂隊演奏及び獨奏、ハーモニカ、ヴァイオリン、マンドリン等十數曲演奏あり十時半閉會した

安田系の帝銀に 排斥の火の手
共濟生命と呼應して 飽まで結城氏を排斥

【東京電報】安田系の帝國銀行及銀行では昨年來結城豊太郎氏の行動に不滿を抱いてゐたが果然共濟生命に結城氏排斥の社員が結束して共濟生命と相呼應して銀行改革の旗印の下に結城氏排斥を叫び千七百の株主に檄文の理由書を發し職を賭しても初志の斷行を期すると敢固いてゐる。

自動自轉車で 千餘哩突破
下關青森間を 僅か六十時間で

【東京電報】自動自轉車の長距離連續運轉の記録が我國になきを遺憾とし曾つてジュニアー選手として活躍せる澤瀬政二(二〇)本村實(二二)の兩君は來る廿日下關發青森間千百卅八哩八分の長距離連續運轉を決行する事となり晝夜兼行にて突破する計畫を樹て近く實施する事となつた

蔘精
人蔘の王 官許 發賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目

浸水二百戸
普通江汎濫被害

【平壌電話】普通江の汎濫による大同郡管内の被害は死亡一名浸水家屋八十戸崩壊十一戸道路の流失二十五間破壊二十三ヶ所堤防流失二、破壊一、堤防浸水十五ヶ所山崩れ三ヶ所である、

スピッツベリゲン領有
諾威政府が

【オスロ十四日發電】ノールウエイ政府は北極アムンゼン大佐の北極探險根據地として知られて居るスピッツベリゲンを愈々正式に領有することとなり今回其式を擧げ同島をスウルバアドと改稱した

水害後の 屎尿處分
府當局困りぬく

京城卅萬府民の屎尿處分に關しては從來京城府に於て種々研究考慮し從來の設備に改良を加へて現在の如く東部方面は光熙門外、西部龍山方面は二村洞に屎尿の貯藏タンクを造つて之に收容處分してゐたが今回の水害に依り二村洞貯藏タンクは流失したので京城府も差當り何れの方面に處分するか考究中で更に龍山水害跡は先づ光熙門或は直接漢江の水便を利用して船に乘せ臨時の措置に出てゐるが之とても永續的に行はるべきものでなく目下土木課とも相談し二村洞中の島に臨時的に貯藏タンクを急造し一時之を以て緩和を圖らうとの意見あり土木課に依頼し其設計に從事するであらうと

妓生運の月尾島行
十八日朝の列車で

本町署管内の美しい妓生五十名は十八日午前十一時京城驛發仁川行きの列車で月尾島に趕き同日中潮の後援で月尾島で海水浴をなすと

奉天兵工廠移轉

【奉天電報】奉天兵工廠は去月十二日早朝の彈藥爆發は最も大なるものでそれ以前から度々爆發があり近來は一ヶ年に數回の頻發で機械及び材料の損害があり又附近は航空隊の材料倉庫等がある爲危險多きを以て揚總參議の提議により張作霖氏は今後製造の彈藥は城北二臺子の分廠に格納貯藏し多數の兵員を派し嚴重保管させる事に決定したと

高觀梅子氏寄附 府內旭町一の九二高觀梅子氏は今般亡夫與吉氏七回忌の法會に際して不用の費を節約し金參百圓を京城佛教慈濟會に寄附した

明日(十七日)
水害死亡者追悼會 午前十一時 公會堂
久布白落實女史講演 午後八時 半太平通り青年會館
聯合青年會評議員會 午後八時 京城府廳
國勢調查宣傳飛行機の上空からビラ撒布 午前八時京

株式內氣配 大阪株は約三四圓方反落を告げ期米も前日の高値を追つて幾分下落した模樣

期米內氣配 角財界の下地は根本的に變つたものと見て此邊保合の裡にも曰臨時けば後に於て一向く向くので……

口腔衛生宣傳 京城府衛生課……

中 京城 『問題の時代劇』(十八日から公開)『討幕の叫び』『白面鬼』その他

心臟病 石永年雜治の本病を念動専門の妙療法を申込者へ無料送呈す 兵庫縣明石郡玉津 日輪寺別院

いよく九月一日 抽籤 復興貯蓄債券 六千圓 當 二組 九千圓 當 廿一組 一萬圓 當三通 卅一組 一萬圓 當四通 四十二組 一萬圓 當七通 五十五組 二萬圓 當 六十八組 二萬圓 當 九十五組 右御買入は日本勸業銀行 福岡支店

價最廉・成績抜群 大懸賞新機名公募 新發明機 本機 大阪・港區・大正橋 帝農商社

金側懷中時計 詳細御説明書(見よ)申込次第送呈

收益確實 家庭工業 浪速製作所 大阪梅田入橋 電話土佐堀三六三六・二八六七番

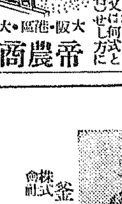
高級清涼飲料 別府色金 サイダー 山府色サボ ……ト 釜山 高島町十四番地 岡村商店 電話一五五六番

クスリハ山岸 卸と小賣 藥局 卸部 通信販賣部 調劑及小賣一般ノ御用命ヲ願上マス 醫家藥業官衙ノ御用命ヲ願上マス 地方ノ御方ハ多少ニ不拘通信販賣部ヲ御利用願上マス 合資會社 山岸天佑堂 京城府本町一丁目 藥種賣藥卸小賣

盧刈醫院 內科 外科 婦人科 入院隨意 京城府漢江通

種兎分譲 會員募集 株式會社 朝鮮養兎奬勵會 釜山府大新洞 ○支部長募集

綿 內地人用 蒲團綿 中入綿 青梅小袖綿 鮮人用 社會鮮製綿合社 京城府青葉町



健康の擁護者 ワシミルク 最高級品は御愛兒の最良の擁護者であります。 (煉乳に關する有益なる冊子進呈す) 神戸三宮 森永製菓株式會社 電話三ノ一七號

平元鐵道は延期しない

十五年度から起工する

大村鐵道局長鎭南浦で語る

【鎭南浦】鎭南浦、多獅島、新義州等の視察のため西鮮地方に出張中の大村鐵道局長は十五日來浦左の如く語る朝鮮全般に亘つた鐵道の水害復舊工事のため大正十五年度から起工する筈であつた平元鐵道を更に

延期 するが如き事はない水害で皆さんに御心配をかけた上更に豫定線の起工を延期して皆さんの御期待に反するが如き事は鐵道局として忍びない平元線は一時に完成せずとも最も物資の豐富な或る地點迄工を急ぎ奧地々方の物資を平壤若くは鎭南浦に吸收する事は鐵道をして最も有效ならしむる所以である、鎭南浦の繁昌の如き平元鐵道の敷設と共に益々繁榮の度に迫られる然し鎭南浦の繁榮は鐵道物資さへ増加すれば自然に

解決 出來る問題だ、多大な鐵道物資があれば港灣の如きは國家の施設を待たず營利會社の經營としても十分收支が取れる樣になる、鎭南浦は背後に幾多の豐富な物資を擁し商業港更に將來の餘地があるので平南鐵の如きも勝利は確實にして物資の輸送に便の施設を施さねばなるまい、今回自分の旅行は西鮮地方に於ける各港灣と鐵道との連絡狀況を視察するためでこれから更に多獅島、新義州を視察する事になつてゐる

南浦窮民調査

【鎭南浦】鎭南浦警察署で府内の窮民を調査した所が家族一人當り一圓四十錢から四圓五十錢で生計を樹てゝゐる者二百九十一家族千三百二十六人無收入六十九家族二百九十三人あつて此等の窮民は驛ソバ、麥粉のカユをすゝつて辛うじて其日其日を送り中には塵芥箱などを漁つて西瓜、甜瓜等の皮を集めて露命をつないでゐる者もあるので何等か救濟の方法がないものかと考究されてゐる

チブス豫防注射

【裡里】裡里では來十七日より十九日迄三日間毎日午前八時より裡里座に於て腸チブスの豫防注射を行ふ筈である（裡里）

漁業組合總代改選

【浦項】浦項漁業組合では十日總代の任期滿了に付き之が改選を十一日より十三日迄に亘る三日間毎日午前十時より午後三時迄投票を行ふた有權者八百五十七名で殆ど多數投票で開票の結果左の諸氏が當選した

第一區佐々木悅藏文鳳伊第二區將野熊藏、張萬俊、第三區新出源吉、金東鎬第四區崔鳳勝、第五區鄭部興一、郎仁金股用、第六區濱田龜和徐東闕、以上

浦項商工會總會

浦項商工會では來る十九日午後二時より浦項小學校に於て臨時總會を開催し左記事項を附議する筈（浦項）

一、川口灣水突堤延長工事施行の件

二、移出牛檢疫所設置に關する件

三、府營屠場の結果俳告並に今後の運動對策に就ての件

四、商工會豫算及會費徵收並に一、二の時事問題の件

下賜金傳達式

【裡里】去る十五日午前十時より益山郡廳に於て罹災被害者に對する御下賜金傳達式擧行又十七日午後三時には大場村に於て右傳達式擧行の筈である

平壤電車賃金

近く引下げ一區四錢の割

【平壤】平壤府營の電氣軌道は十五日から開通を見たが、開通となつて困つた乘客は本線は平壤驛から本町郵便局前迄の七十三錢、を一區と、是から新倉里迄の七十五錢、を二區新倉里から箕林里終點迄の一圓十一錢、を三區とする事となり船橋里支線は、郵便局前から船橋里驛前迄の一圓十一錢を一區として、郵便局前からミカド驛迄の十七錢、は特種區域として乘客及乘越しが出來る事となつた現狀は從前通り一區五錢であるが回數券は現在の廿一回券一圓廿六回券一圓二十五錢を二十五回券一圓に改むる事となり、回數券で乘客をつり込まうと計畫してゐる從つて回數券の使用者は一區四錢で乘れる勘定となる譯である

慶南釀造奬勵

【釜山】慶南道では既報濟酒の釀造增收と改良を圖る目的で向後七ケ年計畫で釀造の奬勵をなすはずだがそれによると釜山の釀造年額三千石馬山の七千石麗山の七百石

虎疫豫防注射

【仁川】仁川のコレラ豫防は十七日より市民全部に對し注射を行ふこととなり第一期として十七日より四日間は海運に直接關係の職務を有する船舶内の從事者全部及び碇泊中の船舶乘組員其他に對し注射することになり第二期として二十二日より八日間は左記の日割により市民全部に對して行ふことゝなつた

二十一日仁川驛附近、二十二日府廳、二十三日鄕館、二十四日公會堂、二十五日花町派出所、二十六日普通學校二十七日松林里李寺米方、二十八日花平里派出所

傳染病根絕

【木浦】木浦に於ける天然痘は本年初發以來全患者五十餘名に達し内十數名の死亡者を出したが府當局は警察官醫師會員等と協力し

評價委員會

【鳳山】鳳山郡廳で十四日午前八時、道の指定に係る載寧江河川改修工事に關する買收土地及び建物の評價委員會を開催した因に買收戶數は凡そ一百戶で價格約三百町步の見込である（沙里院）

平山面長點呼

本年度平山分會簡閱點呼は十六日午前八時より南川公立普通學校々庭に於て執行參會者九名點呼執行官は歩兵少佐斯波錠助氏であると（南川）

農蠶學校改築

この程燒失した鳳南公立當陽農蠶學校の火元は失火か放火かいまに怪火として其のまゝになつてゐるが道においては經費約二萬圓を新に計上して同所に更に校舍改築すること となり近く競爭入札に附する豫定

果樹病虫害講習會

【大田】今回水原勸業模範場に於ては九月一日より五日間同場に於て果樹病蟲害の講習會を開催するので大田郡に對し同業者の出席方勸誘があつた

大連博視察團

釜山府及商業會議所主催にて大連勸業博覽會視察團を募集する事に決定したが其出發は九月五日午前十時五十分で一行は旅順、滿洲、撫順、長春、ハルビン等の視察をもなす由であつて十三日夕釜山歸着の豫定である團員數は三十人の見込で府より千圓會議所より五百圓を補助するとの事である（釜山）

安城署演武場落成

【平澤】安城警察署附屬演武場新築は久しき懸案であつたが、現署長と管内部落民との諒解により、一般の寄附に因ることゝなり、過般來新築工事中の處此程落成を告げ、本月末頃落成式を兼ね武道

警部考試々驗

平北警察部は十五日本部道に於て警察界の除所で警部考試々驗を施行する事と決定したが今回の受驗者は七十三名である（新義州）

鮮人巡査採用

咸南道では來る二十五日管下各警察署に於て鮮人巡査の採用試驗を擧行する筈であるが今回の採用人員は約四十名であると（咸興）

警備機關設置要望

【釜山】慶南道金海郡秋甑面及大山面は過般の水害により交通杜絕し殆んど一時外部との交渉は遮斷さるゝの慘狀に陷る外はないので同所の佐々木初雄同名は此程道警察部に對して警備ならびに警備用の電話設備方をもとめ同所一帶には鮮親を要する通信機關の設備がないために一部出水の危に遭はんか全然外部との交渉は遮斷さるゝの慘狀に陷る外はないので、非常時の大に考慮してゐるから遠からず守山里に郵便所に右設置を見るに至るであらうと

水難者追悼會

來る二十二日は木浦獅龍主催で午後三時より木浦近海の水難者追悼大施餓鬼を執行し夜は盛大な燈籠流しを催すと（木浦）

屠牛は銃殺

【仁川電話】仁川松林里府營屠場では現在の撲殺に依る屠牛方法

千六百圓紛失

散步に出た間に

【釜山電話】慶南道南城郡米谷面……

羅南より

◇第十九師團の大きな力でキャンプ會が東村海濱で催され大成功を奏した集まつた會員は滿洲、羅南の青少年諸君で講演は特に取事に關するものばかりであつた

◇野田警察部長は今度全北の内務部長に榮轉した國境多事の際だけれども長岡高等課長が居るから心配りはないさうだ

◇會寧面長の後任は物部官房主事と決定したと同時に會寧面長の椅子をまいてゐるのは羅南面長の後任で道の武田學務課長に白羽の矢が立つてゐるとのこと果して然りとせばどもラナン問題を惹起するだらう

◇十四日は午前中に平壤から飛行機が來るとのことで相當に女小供を騷がしたものだが間際になつて風雨のため飛べぬとの飛電が來た無理もない事ぢや

地方集會

▲矢鍋氏送別會【海州】前黄海道知事矢鍋永三郎氏の送別會は海州實業協會の發起で十三日午後七時から料亭福乃家で開催參會者内鮮市民八十餘名主客席終れば會頭武藤官氏一同を代表して惜別の情を叙し之に對し矢鍋氏の莊重なる謝辭あり十一時盛會裡に散會した十六日は官吏側の送別會を一山樓で開催する筈尚氏は十七日海州退去信川溫泉に向ひ同地に四五日滯在夫より京城に引揚ぐる筈である

▲轉任者合同送別會【新義州】新義州在勤から何れも榮轉する水口專賣局長石田本府事務官宮村中佐石田軍醫正、松田、保田の大尉三中佐馬山殖銀支店長の八氏の爲め新義州府主催となり合同大送別會を十五日午後一時から公會堂に開催した出席者府内官民並に安東官民支那側有力者等百八十餘名席上藤谷府尹送別辭を述べたるに對し水口氏は一同を代表し鄭重なる謝辭あり酒宴に入り鴨緑手踊りの餘興に近來珍らしい盛宴となり一同乾杯し前途を祝し合つた

▲石田事務官送別宴【新義州】平北道地方課長から本府事務官に榮轉した石田千太郎氏の爲め地方課員一同は十四日夜料亭三福で送別宴を催した出席者課員一同と新聞記者有志を加へ二十餘名席上石田氏の跡を襲ふて課長に榮進した小池泉氏が挨拶をなしたに對し石田氏鄭重なる謝辭を述べた酒宴は小數であつたが何れも內輪同志とて頗る和氣々々たるものであつた

地方人事

▲水口專賣局長　十五日安義南地官民に告別歸京（新義州）

▲石田本府事務官（同上）

▲小池新任平北地方課長　新任挨拶の爲め歷訪（同上）

▲青木全北道知事　十五日午後六時十四分裡里着同六時五十分全州着十六日道廳に於て就任式擧行（全州）

▲今村黄海道知事　目下郷里仙臺市に歸省中著任は二十三四日の豫定（海州）

老童團の花形役者

石田平北地方課長の榮轉

國境産業界と運動界の開拓者

【新義州】今回平北道地方課長から本府事務官に榮轉した石田千太郎氏は愛知縣の人大正十年高文を見事にパスし翌十一年平北道屬として來任同年七月道理事官に榮進し地方課長に就職爾來三年平北に幾多の勸業事業を計畫し實施した忘るべからざる

恩人の一人 である、既に產業方面に關しては水田の利盆を力說し博川同仁兩大水利組合を完成せしめた事は人も知る如く確かに石田氏の苦心の賜物である斯うした職務上のお手腕は今喋々と述べる迄もなく兎に角平北が逐年各方面に進展して行く一事で如何に地方課長として苦心もし又手腕も揮つたかは想ひ知る事が出來る、氏は本年三十二歲前途洋々たる好青年である學校時代に鍛えたスポーツ腕前で其

男性的性格 は大向ふを唸らせたものであつた、今氏を平北から失ふ事は此頭らしい名課長として惜まれるのは勿論だが更にスポーツマンとしても一層惜別の情に堪へぬものがある既に國境運動界軟球の爲め運動課内部長其他の部佐役となり官民有力者を糾合し大々的に國境野球團組織に多大の貢獻をなし更に其選手中の鬪士として對外試合には何時も花形役者であつた氏は十七日夜家族同伴赴任と決定したが記者に語る『平北在勤丸三年が余の朝鮮生活の全部であつただけ夫れだけ今此の地を去る事に感慨無量である、在職三年何一つ手腕もなくお別れする事は申譯がない更に常々一緒に

ラケットを 握つて斯道奬勵に努めたスポーツマン諸君とのお別れは兄弟と別れるよりも辛い氣がする、幸ひに諸君の健鬪を祈つてやまぬ（寫眞は石田千太郎氏）』

平北の事業紹介

鮮産第一を社是の基調とし

晝夜兼行で努力する

朝鮮商工會社

活況を呈す

産業第一の標語と共に朝鮮生産品の自給自足の聲が高くなり鮮內官民が擧つて此の主義に共鳴し其遂行に努力し始めた結果、朝鮮商工株式會社の平壤並に鎭南浦鐵工場の如く永く堅忍不拔の努力をなし來つたものは鮮內生産自給主義の影響を受けて近來非常に活況を呈し鮮內各地から水道鐵管水道附屬具汽罐汽機の製作、船舶の建造及び修理の注文が殺到するに至り同社に於ても朝鮮產業界の自給主義に順應すべく晝夜兼行で努力して居る同社平壤工場は大正三年歐洲戰亂の際內地諸工業が異常の振興を見出したゝめ朝鮮に於ては緊急を要する水道鐵管の如きも內地鐵工場では殆ど之れを顧みるものなく偶々注文を受けるものがあつても法外の高値を唱へ其上製品は納入期日を過ぐるも製作に着手しないといふ風に工業界の好況に乘じて誠實を缺いたゞめ需要者たる鮮內の官公署では非常の困難と苦痛をなめた。茲に於て總督府では自作自給の必要から鮮內に有力なる鐵工所の起らん事を希望した時恰も鎭南浦三菱製鐵所で始めて鉄鐵を産出する事となつたので總督府は

怪物中村君

株式會社中村組社長中村精七郎氏に鉄鐵材を官給することを條件として鮮內各地の水道施設の需要に應ずべく一大鐵工場の設立を掬憑せられ中村組も亦鮮內工業界の趨勢に鑑み急速工を起し當時鐵工場の新設等の高潮に達し鐵工業界の好況、最も費を要する時なるに拘らず平壤驛の一角に四千二百六十坪の土地を買收し大正七年三月工場建築に着手し同年九月には早くも七百六十餘坪の工場を竣工し製品の納入を開始した種に驚くべき努力と犧牲とを拂つて義務奉公に應じた。爾來鮮內各地の需要に應じ諸般の開發、衞生施設の完備のため一大なる貢獻をなした事も同工場の特技とする水道鐵管製作以外に當時平壤に建築中であつた兵器製造所、日本製糖會社平壤工場、朝鮮電氣興業會社等の巨大なる鐵骨建築を始めとし西鮮地方の各大工場の建設材料水道用附屬具一般の機械製作修理に從事した

（上）朝鮮商工株式會社鐵工所

鎭南浦工場

創立　明治四十四年六月十五日

敷地　三千八百坪

建坪　八百四十坪

職員　九名

職工　百三十名

（下）朝鮮商工株式會社

平壤鐵工所（水道鐵管工場）

大同江大鐵橋

大正八年十月中村組から現在の朝鮮商工株式會社の經營に移り爾來純然たる水道鐵管製作を主業として傍ら一般機械の製作修理を營み今や全鮮に其眞價を認められ大同江大鐵橋の鐵骨架設及び高級機械製作完成するに至り工場の聲價鮮內同業界に卓然として一頭地を拔くに至つた。同工場で製作した水道管は實に四千五百噸に達し其納付先きは京城、仁川、平壤、釜山、大邱、鎭南浦、新義州等全鮮各地に亘り其製品の優良なる事は內地品を凌ぐとさへ稱せられて居る。特に製作品は平壤附近の大工場を始めとし、仁川、釜山、元山等の築港其他全鮮の各水利組合諸會社工場に供給して其販路の擴大せる事は鮮一であらう

目下同工場では金泉水道用八吋鐵管外約百廿噸釜山水道用九十噸外新義州仁川大邱元山各地の水道用鐵管製作に從事し一日約九噸の直管を製作し二百の職工が晝夜兼行の盛況を呈して居る

內地に羨れる

朝鮮の工業が自然勃興されたと共に內地の製品は大正十年から林料官給を廢止しながら從來の業界不振の結果目を鮮內需用の水道鐵管に注ぎたる內地製造業者は猛烈として鮮內に割込み同工場と激甚なる競爭をして居る殊に關稅の撤廢は同工場をして一層の苦境に陷らしめて居るが總督府當局でも同工場設立趣旨に鑑み更に近

來高唱せらるゝ產業第一主義に基き鮮內產品の自給策により保護政策の復活を見るに至るであらう否是非そうする必要のある事を痛感する因に其設備と規模とを示せば左の通り

◇工場の製產能力（年額）

鑄鐵管（直徑二十四吋以下各吋）二千五百噸

機械製品　一千噸

諸鐵製品　五百噸

砲金類　一百噸

造船盛況

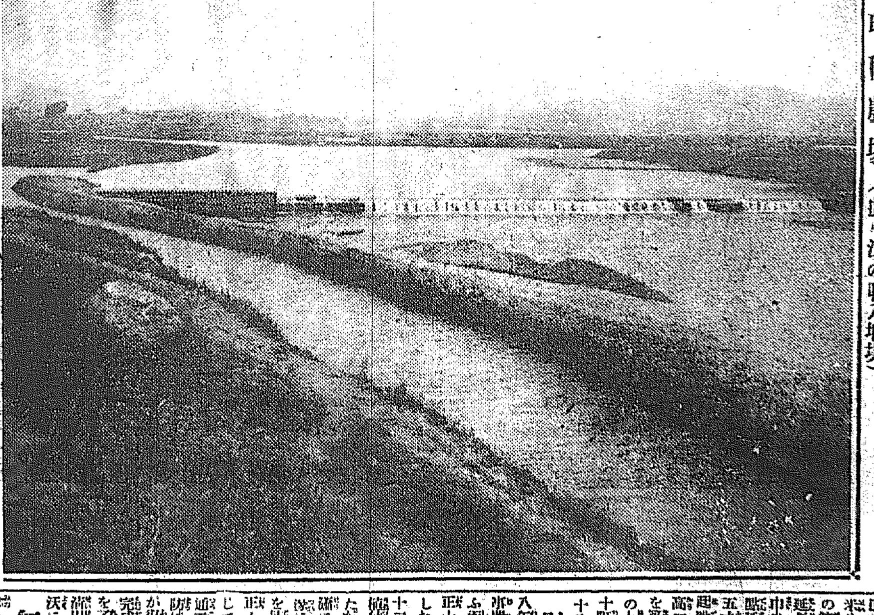
（特技、水道用鑄鐵管及同屬具）

鎭南浦工場は明治四十四年六月株式會社中村組の經營の下に自家船舶修理を目的とし地を鎭南浦三和町に卜して建設し鎭南浦の發展並に西鮮地方の工業の進步に連れて健全なる發達を遂げたるを以て大正四年大同江岸億兩機里二番地に二千坪の敷地を得て移轉擴張し造船鐵工の兩工場を擴張し

ビクともせず

愈々事業に熱心に新造船等の建設をなし大正五年一月より新設工場に移轉營業する事業を擴大したが營業開始以來同工場を目して鎭南浦、鐵工業界の不況は自然一時の止つた舊き不況に陷り先に成績に顧みず大正九年朝鮮商工株式會社に其營業一切を引繼いだが爾來財界の不況に陷り先に全く縮少せらるゝに至り之れがため鮮內諸工業も中止又は閉鎖に至つたが、工場の營業上にも大影響を受くる

同工場の顧客は主として諸官廳並大會社なるがため財界不況の影響も少く造船部は主として自家船舶修理をなす關係上此の不況時にも尚一百二十名の職工を使役して營業を繼續して居る同工場の作業は造船、造機、汽罐製造並に修理デルド入、電氣熔接上用諸機械製造並に修理の外鑄物一式であつて其生產能力は年產額一千噸の鑄物製品及び汽船現二百噸至二百噸船八百噸船舶引揚三百噸までの造船能力を持つて居る。



瑞穂農場（逹川江の收入堰堤）

平北に名高き瑞穂農場

吉川取締役の人格に心服する二百五十の小作人

小人數の

カツチリと

地方の鮮人に職業を與へると同時に朝鮮產米の增收計畫の下に創立された株式會社瑞穂農場は本社を平安北道定州郡南面に置き資本金百五十萬圓吉川清氏外株主八名と云ふ

した纏りのいゝ會社である、大正六年の創立に係り同年四月京義線定州驛を南方に距る約二里半の地點に在る南西面東山里に亘り一千六百七十六町六反六畝の土地を得た平安北道定州郡南面の事業地であつて此の內東部事業地六百五十九町六反六畝歩は利用面積四百六十町歩は既に立派な水

貯水池を

田に開拓され施肥不必要の米の主產地として居る第一防潮堤は最近鐵扉の修繕で延長千八百九十間高二十八尺天巾九尺第二防潮堤は延長六百六十八間高二十八尺天巾五尺下巾五尺第三防潮堤は延長二百四十間高二十八尺天巾三尺の三防潮堤を築き逹川江の流水を一里三十町の上流より引水し貯水池面積四百五十町歩の灌漑を爲し耕地面積に四十八町歩の

貯水池を築造した大正八年十一月竣工を告げたが此の工事費は約三百萬圓を要したと云ふ而して其後部分的に努めた結果大正十一年漸く五十町歩の試作をなしたる處其成績良好なるを認め大正十二年度より各四百五十町歩全部の植付を爲し豫期の如く頗る良好であつたが偶々八月十三日未曾有の大洪水に襲はれ瀾水堤防を破壞し事二尺に審は全滅と悲しき被害に遭つたが之れを契機とし莫大なる損害を蒙つたが大正十三年工事費約三十七萬圓を投じて災害復舊工事を總督府の補助金を得て更に通工事費九萬圓の補助金を合せて防は堤より三尺強高くし之れが復舊工事に努力したる結果全く完成今年全部四百五十町歩の植付を了した、完成を見た平安北道定州郡逹川江との間の土地は沖積土最も肥沃にして全く

無肥料で

作物がよく稔る部分の除去が未だ十分でない處の如きも現在の稻穫の狀態は頗る好成績である小作人は土着の者の申込が多いため他方より移住民を募集する事を要せず從つて移住民の家屋を新築する必要もない現在では附近の居住民二百五十人に小作せしめて居るが平地の耕地に於ては全く無駄な土地ばかりであるからこれが指導を細ね監督として監視したら內地人六名と鮮人二名を置いて專らこれに當らしめて居る種類は平北道獎勵米穀種の龜尾で收穫豫想は一反歩平均三石五斗を得る見込みである來年度は興地の西部干拓地約二千町歩の干拓事業工事に着手する豫定で目下これが設計を進めつゝあるが成り利用地面積八百町歩の部分を除去して

美田とし

て千二百町歩の水田を完成すれば優に年額四萬五千石の米を收穫し得る譯であるがそれまでには尙だ幾多の時日と努力を要する所謂不撓幾多の難關を通り拔けて行かなければ成らぬが幸ひ會社の吉川氏は此地に骨を埋める決心で居るので事業の成績はメキメキと上がつて居る更に小作人は氏の人格に心服し吉川氏を慈父の如く敬愛すべき人格に心服し小作人の信用が厚いので氏の爲なら水火をも辭せぬと云ふ意氣込で働いて居るので同地を一巡した者は誰しも其の上に内鮮一家の親睦なる實生活を目撃して衷心から之れを讃へざる者はない。

東日讀者優待券（入場料）特等八十錢を三十錢　一等六十錢を二十錢に大割引優待　京日報社

講談 國定忠次 (百卅四)

悟道軒圓玉演　濱田如洗畫

お喋舌は恐しい

酒は飲むとも呑まれるなとは能く云つた事で、正直一筋で打込大事と謬めてゐた、勝右エ門方の奉公人七藏、無類の酒を飲まされた酒一番が酒好き、それに酔つ拂ふと前後辨へもなくペラく喋る、どうもこのお喋舌りは怖ろしい、如何なる賢勘もこの舌三寸が原因で躓むべきもの、七藏は宇右エ門にうつかり喋されて忠次を匿まつてゐる事を喋つた『ヅツームさうか、勝右衛門どんが忠次どんの世話をしてゐるか』些とも知らなかつた、どうだね皆さん、忠次どんは勝右衛門の所に居るさうだ○ツーム、初めて聞いた、病氣になつてゐると云ふが、さぞ心細い事であらう』と心から忠次の境遇に同情を寄せて涙を流す者もある、その内に夜はもう四ツ、姑で名主の五兵衛が『今晩は大きに御苦勞でございました、どうぞ皆さん御自由にお引取下さいまし、來月は十五日に開きますからお出で下さいまし』と挨拶をする○此次は本藏だの、三十兩取るかな、年末ではあるし、錢の要る月だから……』思ひ云つて各自は戻る、七藏も無類の酒壜を持つて戻つて來た、それから二日經つての事、午後二時頃に勝右衛門の住居にどかくと繰込んで來たは目明しそれに八州役人が付いて捕勢三十人餘り 役『勝右衛門これへ出ろ』奥に居た主人はこれを聞いて出て來たが役人を見るとヒラリと土間に飛下り 勝『これは御出役御苦勞に存じます決してお手向ひはいたしません、お繩を頂戴いたすでございませう』云ひながら勝右衛門は兩手を靜かに後に廻し目をつぶつた、役『殊勝にしろ勝右衛門に繩を打て……役人が云ふと目明が捕繩を扱いでそれへ進み寄る 役『これく勝右衛門は老人の事である、手荒い事をいたすな、腰繩で宜しからう』役人にも涙があつた、此所で腰繩を打つ 役『これ勝右衛門忠次は何處に居る……』聞はれて勝右衛門、勝藏の思ひであつたが 勝『ハイ、穴藏に居ります、然し忠次は病中でございます故、どうぞお勞はり下さいまし 役『宜しく、神妙に繩にかゝれば手荒い事はいたさぬ、穴藏へ案内しろ』然で勝右衛門はもうとても逃がす事は出來ない、と斷念したから この家の物置にある穴藏、是は難を避る所ですが、俗に繩藏と申します、そこへ案内した、此方は忠次、こんな事があらうとは夢にも知らず穴藏に敷込んである鵜の上に床を延べ長枕をして寝てゐる、傍には體三に三代太、それにおとくが附添つて看護をしてゐる『親分、どうですな容體は……』忠『何、そいつは心細い、どうぞ氣をしつかり持つておくんなさい 忠『俺が斯うなつたも皆人の怨みだらう、その内でも松井田の在で尼を殺したその祟る日から身體が利かねえ、恐ろしく氣もなくあんな事になつた今考へて見れば氣の毒な事をした、その報ひでこう云ふ禍にかゝつたものであらう』親分、そんな氣の弱い事を云はねえで皆にかゝりおくんなさい、もう一度お前さんを元の身體にしたいと思うして看護をしてゐるんですから 忠『それはよく判つてゐる、所で臨藏は御用になつて江戸へ送られ、お仕置になる日を待つてゐるであらう、然しな俺はそれに比べると運が好い子分とこのおとくに死水を取つて貰へる、恐で佛になればこんな嬉しい事はねえ、さうは天で許すめえが……』悄然と話しをしてゐると俄に聞える足音、何であらうとおとくが穴藏の梯子を上つて出たが急いで戻りとく『親分大變だよ、八州のお役人が來た 忠『エ、ツ、……』からあるべきと覺悟はしてゐる忠次も、倍目の前に役人が來たと聞けば驚かずにはゐられない 忠『それぢやア此所に居る事が知れたか、所で臨藏は何うした』とく『繩にかゝつて居りましたよ……』これを聞いてホロくと涙を落した、勝右衛門に濟まぬと云ふ心から泣いた。

時計御註文は 村木時計店 竜本四七

江戸趣味 蒲焼 川長

連載の講談豫告

戀の淀君

悟道軒圓玉演

講談『國定忠次』は近く完結を告げます。引續き講談中の白眉といはれた『淀君』の歴史に更に幾多の新奇な史實を盛り込み絢爛目醒むるばかりに華やかな女性一代の生涯を綴つたものを連載いたします。お馴染の圓玉師が特に力瘤を揮つてゐる傑作必ず愛讀者諸君の絶大なる好評を博することゝ信じて疑ひません尚挿繪は新進の鄭瀾汀畫伯が彩管を揮ふことになつてゐます。

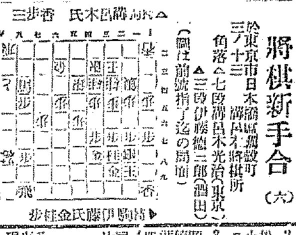
將棋新手合 (六)

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三 將棋所

角落 △七段溝呂木光治(東京) ▲三段伊藤慥二郎(酒田)

(圖は前號指手迄の局面)

△溝呂木氏持駒 香歩三



▲伊藤氏持駒 金桂歩

△三五歩▲九二と△二一飛▲八二と△三四香▲七二と△五二金▲七四馬△五一金▲五四歩△同銀▲六四馬△三六歩▲同銀△同香▲五四馬△三十香(ナル)▲同金(ヨル)△三六歩▲三六金(以下次號)

八月十八日 (舊暦六月廿九日)

▲二黒▲劍鋒金▲火曜▲甲戌▲佛滅▲滿▲室宿

▼一白▲無益な事業なことある日總て東南と北が吉 ▼二黒▲積極的の心に手を用して吉 ▼三碧▲大失敗を招く日西と東と壬が吉 ▼四緑▲敗北を招きたがる日それでは前に行かぬ戌と乾と壬が吉 ▼五黄▲外見はよくて實際は苦しい東と南と北が吉 ▼六白▲經濟は苦しい日と乾と壬が吉 ▼七赤▲自己の利益を受ける日と庚と壬が吉 ▼八白▲如何に働いても平凡に終る日東と南と庚が吉 ▼九紫▲目的の望み叶はぬといふ日東と南と内が吉 ▼一白▲働き甲斐ない日總て新規な事は凶南と北と庚が吉

黄金館 帝キネ共營 毎日晝夜

八月十一日封切公開 1 宣寫 伊太利古代の寺院 全一卷

帝キネ芦屋作品教育美談 2 現代劇 流るゝ酒 全五卷 松本泰輔、關口隆吉、小島洋々、石川末男 共演

3 大活劇 二國旗の下に 全八卷 コニヅアーサルヂユエル好最映畫 題材の奇と規模の宏大とは驚嘆に値すプリシラディーン嬢大活劇

連續時代劇 呪と恨みと酒 慾は永遠絶めぬ痛快劇 ▲時代劇傑作 歸寺馬與次郎 後篇七卷 尾上紋十郎、嵐三郎 片岡市右衛門 津守玉枝 熱演

中央館 マキノ直營

八月拾壹日公開上映 東亞キネマ中部製作品

現代劇 英、路に鳴く 全五卷 吉川三之助、綠川千鳥、島ちかり子 共演

マキノキネマ映畫 時代劇 逆流 全六卷 阪東妻三郎、マキノ輝子 中村吉松、中川芳江 力演

東邦映畫製作所作品 喜劇 正邦宏、運兵、高山健兵、森静子 主演 全五卷

大東キネマ中山陽傑作 活劇 盲目の使者 全六卷 瀧末忽一、中川芳江、谷幹一、廣川るり子 熱演

喜樂館 日活直營 電本五九七

拾弐日(水曜)より如何なる映畫も不景氣に納涼特別大興行

◇夏の日 タデ一喜劇 笑も一坊 二卷

◇パラマウント社 ナショナル映畫 ひんしうの運動 …卷

◇ファースト社 雪の山 …卷

◇漂流世界 エドモンド・ミリガン氏 猛演

日活第一部 風俗文學士 研究作 江馬 務氏 考證

原作 大時代劇 芥川仇討 六卷 主演 中村吉十郎、嵐 松郎 岡田嘉子

◇日活新派の社會劇 都新聞連載小説 喜劇 青年 地獄の唄 前篇七卷

◇ローマンスポーツマン映畫 主演 天下の士 片岡東一郎 紹介される女優 社長

大正館 松竹直營 每日晝夜

八月十六日特別大興行 松竹蒲田特作品

新井淳、久保田久雄、尾高光子 共演 母を呼ぶ聲

問題の大映畫大公開 見よ!混沌たる日本時代劇は遂に猛優勝見信太郎に依つて征服せらる

活劇を讃美せる蒲田合併時代劇第一回作品

原作 脚色 監督 落合浪雄氏 勝見庸太郎氏

坂崎出羽守

藤野秀夫、筑波雪子 共演 野寺、奈良、新井淳

東亞の大ファンを熱狂せしめし蒲田撮影所は雄々せられたる大阪城に勝見が未曾有の猛闘を寫上

陽天覧台覽 尺八琴譜本 教育大正琴

通信教授 講義錄 特許

バイオリン マンドリン ハーモニカ 尺八、琴 三絃

以上各別、何人もスグ上達する新發明諸講義はくわしき規則書進呈(郵物注意)

發行所 福岡市中島町十七 大日本家庭音樂會 電話一三三番

進呈

發明特許や登錄商標の理論と出願要件を平易に解説した將許の栞と題する美本を進呈致します御入用の方は葉書で御申越下さい

大阪市堂島ビルヂング 石特許事務所

演藝案內

蚊 蠅 蚤

から

傳染病

がうつる

簡單に驅除する方法は

チブス、コレラ、赤痢、ペスト及び其他の病は蚊、蠅、蚤等から傳播されます。

ホシ蚊取線香は、態々臺灣人を聘んで製造した一番殺蟲力の强い除蟲菊を原料として居ります。

◇

特長としては竹の心が入つてゐるので、折れる心配も、無駄になる部分もなく、其上普通の線香に比べて二倍以上も保ちます。

お寢みになる前一二本點せば、蚊や蠅に煩はされず、蚊帳を張る世話もいりません。

衛生上無害で一番經濟的な蚊取線香です。

◇

ホシの香は樟腦に優る殺蟲力を有してゐるので、毛織物、衣類、書籍、什器其他の害蟲から受ける多大の損害を未然に防ぎます。

電燈の周圍に吊せば、蟲類の類はしきから逃れます。

防臭劑としても、體裁優美で立派な部屋にも置く事が出來ます。

ホシ蚊取線香

一束 十錢

一函(六束入) 六十錢

ホシの香

銀付金網入(五十個入) 七十錢

蟲除角型(二十四個入) 五十錢

防臭劑、殺菌劑(百個入) 三十五錢

東京 星製藥株式會社

ヘルメス ウヰスキー

是非一壜

御家庭鬱散の美祿として

奏効確實

うみもいたみも五日でとまる

キリ メ 早 キ / りん 病 藥

リベール

悪性用特製 四日分 貳圓 / 六日分 参圓 / 十日分 五圓

輕症用 五日分 壹圓十日分 貳圓

大阪市西區京町堀三丁目 製劑所 竹村製劑所 製劑師 竹村幸次郎 振替大阪六六一 電話西一五〇

全國到る處の藥店にアリ

清酒 薰 有

京城黃金町2 電話1171番

首藤京城支店

凉風綠蔭?

避暑は手近にあり……と庭に打ち水して 清涼味タップリのパービス召せ 一杯に萬斛の凉味溢る!

とてもうまい 滋强飲料

パーピス

濃い! 甘い!

一杯が八杯になる 國藥店食料店にあり

乾卯食料品株式會社

絶體人畜無害

月虎票 猿票

かとりせん香 のみとり粉

大阪道修町二 内外除蟲菊株式會社

內科 胃腸病

京城明治町二丁目公設市場前

石川醫院

電話本局 一三〇九 三五五九番

一瓶は 一夏の幸福!

肩をとり肌を涼しくする化粧液 キメをよくし ロヤケを防ぐ第一品

ほんのり色白くなる

レートフード

一家 一瓶

Mitsuwa Soap

ミツワ石鹸

田園『虹を追ふて』全七卷(東亞キネマ新作)

……愛し利介も、此の二人を當然夫婦にするつもりで居た。とある日都から寫生旅行に來た武田と云ふ青年畫家のモデルになつたお靜の胸にはいつしか初戀の……